

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	上諏訪街道まちあるき呑みあるき事業
事業主体 (連絡先)	まちあるき呑みあるき実行委員会 長野県諏訪市小和田南 14-7 諏訪商工会議所内
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (オ その他)
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,450,305 円 (うち支援金 : 1,720,000 円)

事業内容

- 2023年9月30日に開催した上諏訪街道まちあるき呑みあるきにて「地域住民や企業・事業者が諏訪市や諏訪地域の魅力を発信する機会を創る」ため、会場内道路を歩行者専用道路に交通規制にする交通看板を作成し、地域の情報の発信と体験・体感が出るスペースを確保した。



【会場全体で盛り上がる木遣】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

○経済効果 (諏訪観光協会 試算) 約 3,500 万円

○目的に対しての効果

- 数値化は難しいが、初めての歩行者天国による実施だったが作成した看板設置等により大きな混乱なく安全なイベント実施ができた。各 SNS で街の魅力発信が数多く見られたり、観光新聞に掲載される等地域の魅力を多くの方に発信することが出来た。
- 開催後日に街の商店や飲食店へ聞き取り調査に向き、当日、翌日は旅行者が街を散策したため多くの来店があったことを確認した。
- 通年開催している試飲「酒蔵めぐり」の問い合わせと参加者が開催後前年度と比べ増加している。

【目標・ねらい】

- ① 地域経済の発展と移住促進
具体的には交流人口と居住人口の増加、各人口増加による関連産業の繁栄の実現。

※自己評価 【 B 】

【理由】

- 道路利用者からの理解を得られ、事故無く歩行者天国が実現、参加者が地域住民の発信する魅力を体感することが出来た。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 初回の開催でしたが、会場となる3地区のうち2地区の住民がもてなし屋台の出店、伝統文化である木遣や民謡踊り、季節特産物であるりんごの試食等住民自らの地域魅力発信が実現できた。
- 今回の開催を振り返り、課題となる箇所を改善し、次回開催は今回以上に住民による地域魅力発信が出来るようにしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある